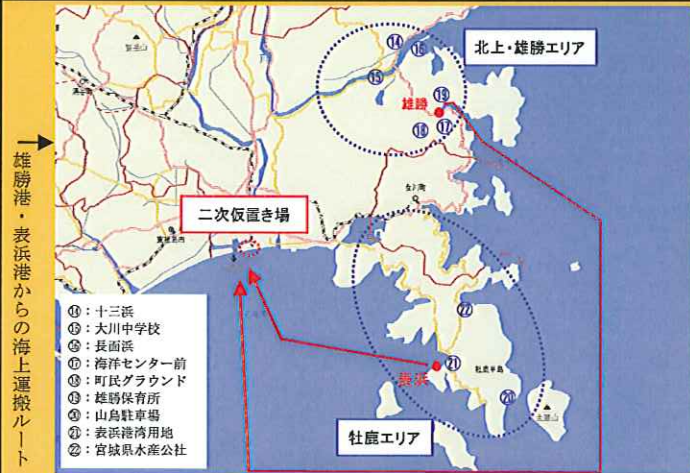




地域の復興に貢献する 石巻ブロック災害廃棄物処理業務 現場だより

鹿島・清水・西松・佐藤・飛島・竹中土木
・若菜・橋本・遠藤 特定共同企業体
石巻ブロック災害廃棄物処理業務JV事務所
〒986-0841 石巻市雲雀野町2-15-3
TEL 0225-23-7701 FAX 0225-23-7707

2013年11月1日発行 第23号 (毎月1回発行)



雄勝港・表浜港からの海上運搬完了

10月末をもって、雄勝港及び表浜港からの海上運搬作業が完了いたしました。北上・雄勝エリアには約18万㎡、牡鹿半島エリアには約10万㎡の災害廃棄物が集積されており、雄勝港は平成24年7月20日から、表浜港は本年4月16日から運搬をスタートさせました。台風や低気圧などの荒天により作業が進まない日もありましたが、海上運搬の目的の一つである、陸上運搬による渋滞回避（騒音・振動・CO2発生）の抑制にも大いに貢献できたと考えています。引き続き気仙沼港からの運搬が残っておりますが、11月中の完了を目指しています。



【2日目：保護具総点検の日】
現場にて保護具の点検を実施



【1日目：趣旨徹底の日】
安全大会にて労働衛生週間行事を説明



【7日目：反省の日】
担当者による労働衛生週間の反省会を実施



【4日目：避難・救護訓練の日】
AEDを使用した救護訓練

全国労働衛生週間

10月1日からの7日間（準備期間9月1日〜30日）、当現場においても全国労働衛生週間の各種行事を実施しました。今年で64回目を迎えますが、全ての労働者が健康で安心して働くために、作業環境の確保、作業方法の改善、業務上疾病の予防対策等の推進を図ることを目的としており、当現場では「安全衛生保護具の総点検」や「各ヤード内の機械設備・作業方法の確認」「作業場・休憩所内の衛生管理状況の点検」「場内での事故を想定した救護訓練」などを実施しました。

日頃から気を配っていることでもこのような機会に改めて点検、確認を行うことで問題点や改善点を洗い出すことが出来たのではないかと考えています。良い事項については引き続きの管理を徹底し、今後もJV並びに協力会社が一体となって、心身の健康づくりと快適な職場環境の形成に一層の努力をしていきたいと考えています。

- #### —11月の主な予定—
- 11/1 安全大会、環境シフト計画制御学会視察
 - 11/5 朝日新聞取材
 - 11/6 大崎地方ダム総合事務所視察
 - 11/7 高知工科大学シフトM工学科視察、日本通運視察、富山市一般廃棄物収集運搬業協会視察
 - 11/8 大崎市田尻地域公衆衛生組合連合会視察
 - 11/11 月命日法要、石巻市市政教室
 - 11/13 山形県最上総合支庁
 - 11/15 石巻市市政教室、ひばりのご縁市（定期市）
 - 11/18 三本木、色麻エコフォーラム視察
 - 11/21 石巻市市政教室
 - 11/22 日本製紙・紙パルプ技術協会エネルギー委員会
 - 11/27 安全衛生委員会
 - 11/28 宮城県高等学校理科研究会物理部会
 - 11/28 暴排・災害防止協議会

働く機械シリーズ⑩ ブルドーザー (Bulldozer)

ディーゼルエンジンを搭載したキャタピラ式トラックの前方に押板を装備し、土砂・岩石などの掘削・盛土・敷き均しを行う建設機械です。

押板の形状により「アングルドーザー」「チルトドーザー」「ストレートドーザー」「ウドーザー」「レキドーザー」等のたくさんの呼び名があります。

名前の由来は「bulldozing」。直訳で「雄牛に葉を与える」という意味になりませんが、これには「強引に押し進める」という意味もあるためブルドーザーの性能にマッチしてこの通称をとらるといってもいいかもしれません。

多くの現場で活躍しているブルドーザー



JV職員紹介

①出身地 ②主な職歴 ③趣味・特技 ④抱負



土壌洗浄 Gr 小川 雄生

①兵庫県尼崎市
②下水道・一般廃棄物最終処分場建設工事、工場排水処理プラント等設置工事
③ルアーフィッシング
④がれき処理を通じ、災害復興に関われたことに感謝しております。微力ですが、石巻の復興に尽力致します。



廃棄物処理 Gr 高橋 忠成

①愛知県豊田市
②35年間、九州の新幹線や高速道路のトンネルを掘って来ました。
③将棋のテレビを見た後、詰め将棋を考へたりすることです。
④石巻の復興の手助けになればと思います。九州からやってきました。魚網の処理などを担当しています。



出来高管理 Gr 熊谷 和哉

①宮城県栗原市
②建設コンサルタント勤務22年（測量・道路設計・造成設計・電力関連工事監理など）、農業8年（稲作・繁殖牛飼育）
③日曜大工・草刈・最近は高校野球観戦
④農業を後継ぎし矢本海浜公園事務所近くの農業は全壊、縁がありません。地元の復興に役立つ業務に携わり誇りに思っており、JV職員として尽力致します。